

中央公民館地区



「満願寺参道」

撮影場所 満願寺

四季折々に参詣する親しみ深い満願寺。参拝を終えての帰路は仁王門へと続きます。参道の白く輝く石畳が印象的でした。

内海 一哲

「満願寺の空」

撮影場所 満願寺境内

本堂の葺(いらか)と新緑と澄み切った青空のコントラストが美しく、心が躍りました。

匿名希望



「満願寺にて」

撮影場所 満願寺境内

陽春の日差しを浴びた境内に佇み眺めていると、身も心も軽やかな幸せな気持ちになりました。

匿名希望



「金時まつり」

撮影場所 満願寺境内

地域のシンボルである満願寺の境内では金時まつりと「よさこい踊り隊」のコラボが行われていました。

安田 稔



中央公民館地区



「クライマックス餅まき」

撮影場所 満願寺境内

満願寺では、毎年5月5日に金時まつりが行われ、金太郎のように強くなりたいと願う親子でたいへん賑わいます。

鈴木 邦光

「雪の贈り物」

撮影場所 満願寺境内

木々の緑、お寺の躰(いらか)、石段もすべてが降りそそぐ雪に包まれた、美しい白銀世界に見とれていました。

加茂 義光



「白銀に包まれて」

撮影場所 満願寺境内

しんしんと雪が降りそそぐ。雪明かりの中、穏やかな静寂が流れていました。

加茂 恵祐





「小戸神社の赤鳥居」

撮影場所 小戸神社の境内

秋の日差しを受けた鳥居の朱色がひときわ冴えていました。

村井 浩

「小戸神社祭りの後」

撮影場所 小戸神社参道

小戸神社のお祭りの前後、参道には灯籠がずらりと並び、日は沈み、火が灯されると、普段見慣れた道はこんな幻想的な景色になります。

匿名希望



「まちを見守る大樹」

撮影場所 小戸神社

小戸神社の大クスの木は、太古の昔よりこのまちの人々の暮らしを見守り続けてきてくれたことと思います。

匿名希望

「迎春準備（小戸神社・白龍大神）」

撮影場所 小戸神社の境内

初詣の準備も整いました。毎年、沢山の人が訪れます。境内には、県の天然記念物に指定されているすばらしい大クスの木もあります。

十河 紀一郎





「大空を泳ぐこいのぼり」

撮影場所 ドラゴンランド前の河川敷

早朝の河川敷は、こいのぼりを独り占めできました。大空に向かって、こいのぼりが力強く、そして優雅に泳いでいました。駅の近くに、こんなにゆったりと「ホッ」できる場所があることは大発見でした。

橋川 ひろみ

「薫風遊泳」

撮影場所 小花 猪名川河川敷にて

今年もボランティアの方々のおかげで、薫風に泳ぐ160匹もの鯉のぼりの下に、地域の老若男女が癒しを求めてやってきました。

西村 謙之助



「元気よく」

撮影場所 ドラゴンランド 猪名川せせらぎ水路

ボランティアの方々のおかげで、手作りの温かく元気な鯉のぼりの橋が、猪名川に架けられました。子どもたち達の健やかな成長を願って、天高く泳いでいます。

太田 美香



「猪名川の鯉のぼり」

撮影場所 ドラゴンランド

昨年からはまった猪名川の鯉のぼりは関係者のご努力で猪名川流域の風物詩として異彩を放っています。

匿名希望





「ビッグハープと夜桜」

撮影場所 猪名川(中橋付近)

昼は、「桜」と「菜の花」。夜は、10時までライトアップ。どちらも本当に素敵です。

石居 真由美

「ビッグハープ（夜景）」

撮影場所 猪名川(中橋付近)

自宅東側から見える高速道路。高速道路自体はせっかくの景色を覆い隠していますが、点灯時のビッグハープはモダンアートのような姿で宙に浮かび上がります。

匿名希望



「絹延橋架け替え」

撮影場所 猪名川(絹延橋)

絹延橋架け替え工事が進み完成まであと僅かです。シャープな美しい橋です。出在家町から撮影しました。

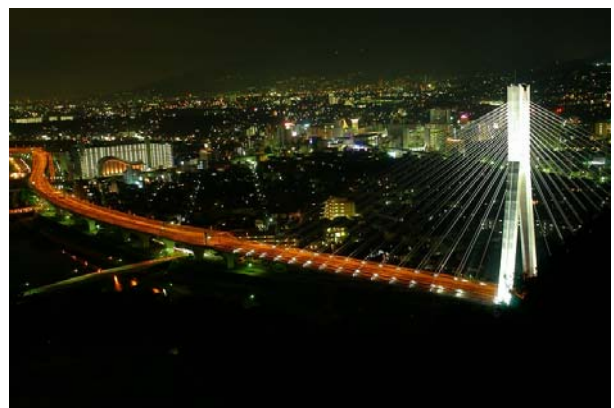
大須賀 重次郎

「夏の夜景」

撮影場所 五月山の秀望台より市街地を望む

五月山の秀望台からは、猪名川の花火に負けなくらいの美しい夜景が見られます。

八島 幸子





「紫陽花の小路」

撮影場所 市役所の東側の歩道

市役所の東側、能勢電に沿ってあじさいが咲くの小路。誰が植えたか通る人の目を楽しませてくれています。

稲生 邦子

「まちかどの小道」

撮影場所 市役所の東側の道

市役所東側のこの道は、その時期に合った花がいつも咲いている。梅雨時期には、うっとうしさを晴らしてくれる様にあじさいがかわいく咲いています。

東條 明日香



「春満開」

撮影場所 猪名川(中橋付近)

毎年桜が満開の頃、ここを散策するのを楽しみにします。大変よく整備されていることに感謝の気持ちで一杯になります。

柴谷 清一郎

「ほっこり・春のひととき」

撮影場所 猪名川(絹延橋付近の遊歩道)

菜の花と穏やかな水面を見ながら、のんびりと春の散歩を楽しみました。

宮路 徳子





「宇宙の中の小さな虹」

撮影場所 阪急川西能勢口駅のデッキ

朝や昼はあまりわからないのですが、夜になるとLEDの光で美しい小さな虹が見えてきます。一度見に来られたら？

石尾 美佐子

「のせぐち藤の木通りの朝」

撮影場所 のせぐち藤の木通り(小戸1丁目)

飛行機は旅たち、電車は到着、きんたくんは市民を元気付けてくれています。陽だまりには、小鳩もホッコリと楽しそうな朝のひとつです。

佐藤 良幸



「守り神（満仲公）」

撮影場所 JR川西池田駅前

騎馬上の満仲公が悠久の時を超えて、行き交う市民を元気付け、見守ってくれている。

山本 光夫

「平和のモニュメント（みつめる）」

撮影場所 川西能勢口駅前

駅前の自由の女神を思わせるこのモニュメントは、力強く平和を願う心を力強く宣言しています。

松尾 伸子



中央公民館地区



「モダンな校舎」

撮影場所 川西小学校

年輪を重ねたクスの木と初夏が似合うモダンな校舎が調和していてふと足が止まりました。

野中 葉子

「大きなクスの木がある保育所」

撮影場所 川西保育所

新緑のまあるいクスの木を見上げる木造の園舎。そばに電話BOX・・・懐かしさの残る風景に心がなごみます。

藤末 義勝



「小戸神社の二宮尊徳」

撮影場所 小戸神社境内

通称金次郎。半世紀前には、川西小学校のほか多くの小・中学校でこのような銅像を見かけました。

吉村 俊雄





「伝えたいふるさとの佇まい」

撮影場所 火打2丁目

勝福寺・八坂神社の麓(ふもと)の風景は、素敵な洋館、白壁、瓦屋根と続く、多くの人たちに伝えたいふるさとのような佇まいです。

匿名希望

「大樹」

撮影場所 火打歩道橋より勝福寺方面を撮影する

勝福寺のご本尊が出ますか…と思わせる、後光のようなひととき高くそびえるけやきの大樹。まあい形がまち並みに暮らす人々を見守ってくださっているかのようです。

匿名希望



「路地裏」

撮影場所 勝福寺付近(火打2丁目)

「もういいかい?!」「まあーだだよ!!」そんな声が聞こえます。

駒井 澄子



「伝えたいふるさとのまち並み」

撮影場所 勝福寺付近(火打1丁目)

勝福寺付近のこの一帯のまちなみは、いつまでも伝えたいふるさとのような風景では是非残したいまち並みです。

綾田 茂清





「火の見櫓」

撮影場所 霞ヶ丘公園(霞ヶ丘2丁目)

今では珍しいっぺんに釣鐘のある火の見櫓(やぐら)です。囲りの景色と共にいつまでも残しておいてほしいものです。

西 鷹男

「八皇子神社のとんど」

撮影場所 八皇子坂神社(萩原2丁目)

今年のとんどは、早朝6時30分頃から始まりました。新しい年の始めに身も心も清められた感じがしました。

西 肇子



「八坂神社参道桜のじゅうたん」

撮影場所 火打 八坂神社

隣接する八坂遊園の桜の花びらが、参道一面を覆っていた。歩くのがもったいないくらい美しく、しばし見つめていました。

三浦 一兆



「小戸の田んぼ」

撮影場所 小戸3丁目

まちなかでは、影をひそめ、のどかな雰囲気を醸し出している田んぼは貴重な存在です。今年の刈入れも終わりました。

稲生 孝雄



「みつなかホール」

撮影場所 みつなかホール(小花2丁目)

みつなかホールは、川西市の文化の発信基地です。毎日多彩な催しで訪れる市民を喜ばせてくれています。

酒井 文子

「ナイチンゲールの像」

撮影場所 花屋敷1丁目

5月12日は、誕生日に当たり、日本赤十字社奉仕団、婦人会の方々が、献花に参列されます。(1820～1910)90才で没す。

橋口 光義



「モザイクの絵」

撮影場所 栄根JRガード下の歩道

川西の四季折々のモザイク絵が美しく飾られています！ガード下を歩くのが楽しくなる場所です。

齊藤 宣子